

# 大山紅葉散策と茶湯寺

2016年11月17日(木)

散策日	2016年11月17日(木) 雨天中止
集合場所・時間	小田急線伊勢原駅北口改札口 <b>9時</b>
持参物	昼食 飲み物 雨具 敷物 健康保険証
参加費	300円 乗り物代は各自払い
参加申し込み	大和支部予定表より又は山崎迄

行程	神奈中バス 伊勢原北口4番乗り場 大山ケーブル行きバス乗車 (片道運賃 <b>310円</b> ) ケーブル乗り場迄バスを降りて「こま参道」を徒歩約15分 大山ケーブル駅～大山寺駅(片運賃 <b>350円</b> 往復運賃 <b>600円</b> 電子マネー可)
	<b>大山寺</b> 紅葉見物 昼食 <b>ケーブル</b> で下山 ケーブル駅から「こま参道」を徒歩10分下り <b>茶湯寺</b> <b>バス時刻まで自由行動</b> 大山バス停 発14:15 14:45 15:10 15:35 (伊勢原駅まで運賃 <b>310円</b> )



## 大山寺の紅葉

「大山のお不動さん」と親しまれ、関東三大不動のひとつに数えられています。

文永年間(1264～1274年)願行上人によって鑄造された本尊鉄鑄不動明王および二童子像は国の重要文化財に指定されています。

## 茶湯寺(ちゃとうでら)浄土宗 誓正山 茶湯殿 涅槃寺(せいしょうざん ちゃとうでん ねはんじ)



## 百一日参りの由来

亡くなられた方の霊は四十九日まで其の家の棟の下にいて五十日めから黄泉路の旅へ出発します。残された家族が四十九日に菩提寺に上げる四十九個のおもちを一日一日のお弁当とし、家族の方が毎日お佛壇にそなえるお水でのどをうるおし百ヶ日めに極楽の門に至り佛様に成られます。

百一日は佛様と成られた故き人が御先祖様の仲間入りの為に我が家へ帰る日であり家族の方は故人が無事に成佛したお礼詣りに大山茶湯寺へ参拝しますが、それを知っている佛様は茶湯寺の石段で家族の来山を待っているといわれます。大山の茶湯寺は開山以来九百年の傳燈を継承する秘法百一日茶湯供養を奉修しますが、此の日供養したお茶がそれまでのお水にかわって新しい佛様に御先祖様と同じようにお茶湯するお佛壇の最初のお茶になるわけです。

茶湯寺参りの道すがら又帰り道によく似た人に逢るとか聲を聞くとかいわれるのは茶湯寺の石段で待っていた故人の霊の喜びの表現かも知れません。